



東北大学

平成23年7月13日

報道機関 各位

東北大学史料館

東北大学史料館「魯迅記念展示室」の一般公開

<概要>

東北大学史料館（片平キャンパス）ではこのたび、中国近代を代表する文学者・魯迅の仙台留学時代に関する資料を紹介する「魯迅記念展示室」を整備し、平成23年7月19日（火）より下記の通り一般公開を開始することとなりました。

107年前、仙台初の留学生として来仙した魯迅がどのような留学生生活を送り、そこで何を感じたのか。本学所蔵の資料や写真を通じご紹介しておりますので、ぜひご報道くださいますようお願いいたします。

.....

記

1. 公開日時 平成23年7月19日（火）より
毎週月曜日～金曜日 午前10時～午後5時
2. 場所 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学史料館1階
3. 展示内容 別紙参照

（お問い合わせ先）
東北大学史料館
担当：永田英明
電話番号：022-217-5040

常設展 魯迅と東北大学 —歴史のなかの留学生—

1904年（明治37）秋、1人の中国人留学生が、医学の道を志し、東北大学の前身である「仙台医学専門学校」に入学しました。彼の名は周樹人。のちに『狂人日記』や『阿Q正伝』等の作品によって中国文学に新しい息吹を吹き込み、近代中国を代表する思想家として活躍した作家「魯迅」その人です。

留学生・周樹人の仙台での生活は、たった1年半にすぎません。しかしこの仙台にて、彼は「文学」の道を進むことを決心したのです。彼がのちに作家「魯迅」としてしたためた短編小説「藤野先生」には、異郷の地仙台で学生生活、文学への転向を決意する彼の心の動きが、ひとりの教師との交流を素材にして、つづられています。

この展示では東北大学に遺されている資料をもとに、若き日の魯迅＝周樹人の仙台での留学生活をご紹介します。

展示の構成と内容

○東京から、仙台へ

東京時代の作品等

○仙台医学専門学校入学

仙台医専入学関係資料（入学願書等）

○医学生 周樹人 下宿生活／学業／日本人学生へのまなざし

魯迅の成績表・時間割／同級生との写真 ほか

○藤野先生

藤野先生の紹介／解剖学の添削ノート

○医学から文学へ

「幻灯事件」関係資料

○惜別

仙台医専退学、藤野先生との別れ

○魯迅と「藤野先生」

○学都仙台留学生小史

蘇歩青・陳建功・陶晶孫など
東北大学出身の留学生たち

○高良とみ旧蔵 魯迅自筆書幅

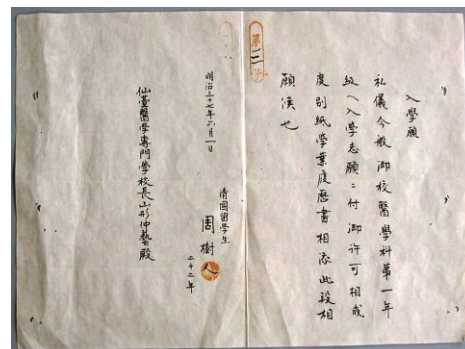
展示資料数 約40点



展示室入口



展示室内



仙台医学専門学校への入学願書

明治37年6月



下宿の同宿生と記念写真
（「ヒゲ」の写真）